

チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、
窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂 (さんさん館) / 美術ギャラリー
受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日 (月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)
*美術ギャラリー臨時休館日 7/19(木)~22(日)、24(火)、25(水)、31(火)、8/1(水)~3(金)

インターネット予約 (要事前登録)

パソコン <https://mitaka-art.jp/ticket> 携帯 <https://mitaka-art.jp/ticket-m> (座席自動採番)

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号 (ゆうちょ銀行) 00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター
*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に(予約番号)をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。
*普通郵便の場合82円、簡易書留ご希望の場合392円を加算してお振り込みください。*お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

MARCL〈マークル〉会員募集中!! 年会費 2,000円

会員特典: チケットの優先予約・割引 (1公演2枚まで)、ポイントの還元 (ご利用額の5%)、情報誌の送付、
チケットの無料送付 (口座会員のみのみ)、スポーツ教室無料体験チケットの送付 (年1回)、レストランの割引 など

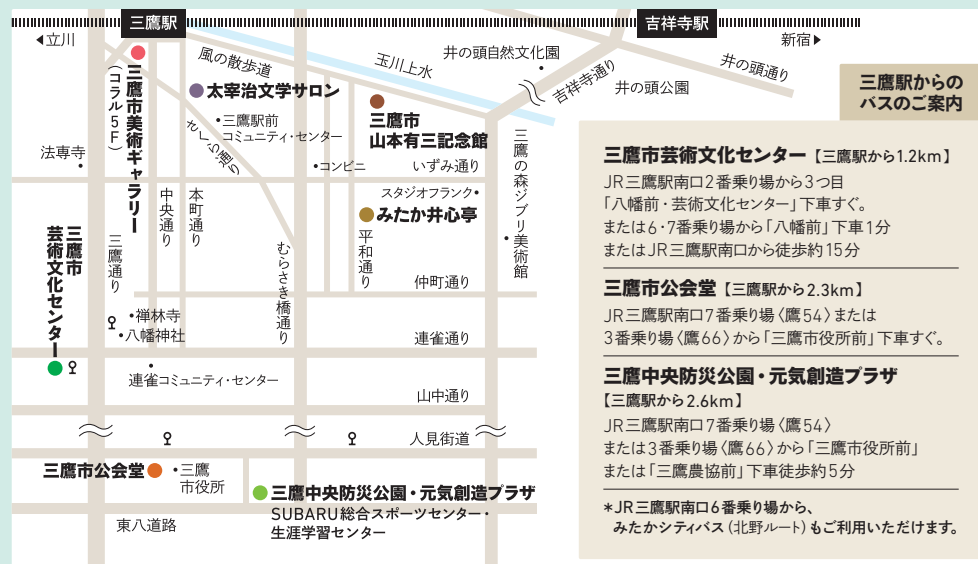
財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!

講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。



公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
このマークがついている公演には託児サービスがあります。 料金: 500円 定員: 10人
対象: 1歳~未就学児 お申し込み: 各公演の2週間前までに芸術文化センターへ (先着順)



発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

〒181-0012 三鷹市上連雀 6-12-14 三鷹市芸術文化センター内 <http://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

2018.7.18
designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

July 2018

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌 [マークルプラス]

MARCL+ 142

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Interview & Pick up

カニサレス P3
キャロリン・サンブソン (ソプラノ) &
フライブルク・バロック・オーケストラ P5

Workshop

横山操展ワークショップ P1
音楽のとびら P9
ホール見学ツアー P10

Music

みたかジュニア・オーケストラ P7
ワーヘリ P8

Theater

MITAKA "Next" Selection 19th
(劇) ヤリナゲ
ばぶりか
かわいいコンビニ店員飯田さん P11
CINEMA SPECIAL 世界の名優 P15
三遊亭兼好 / 柳亭市馬 P17

Literature

山本有三記念館 スケッチコンテスト P18
企画展「山本有三、作家の遍歴」 P19
アフタヌーン・ミニコンサート / おはなし会 P19
企画展示 太宰治の愛のこぼれ P20
太宰治作品朗読会 P20

Sports

ゆるスポーツ体験教室 P21
パーソナルスイムレッスン P21

Lifelong Learning

生涯学習センターフェスティバル
参加グループ募集 P22
市民大学総合コース 企画委員募集 P23
キッズエンジニア講座 P23
夏目漱石の手紙を読む P24
夏休み子ども狂言チャレンジ P24



横山 操<青い服の女> 制作年不詳 21.0×18.3 cm 多摩美術大学蔵

三鷹市美術ギャラリー開館25周年
横山操展 ~アトリエより~

8月4日(土)~10月14日(日)
三鷹市美術ギャラリー Art P1



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

横山操展 ～アトリエより～



《梅に鶯》1951年 45.2×54.8cm ※2

1993年、三鷹市美術ギャラリーでは開館記念展として「絵画新生の熱情 横山操展」を開催しました。

それから25年の歳月が流れ、今回、当館では地元美術館として、アトリエに遺された未陳末公開を含む作品、そして操愛用の画材などを「アトリエより」と題して企画展に仕立て開催いたします。今年は、当館開館25周年を迎える記念すべき年であり、操没後45年にあたります。

日本画の改革者として知らぬ者のいない横山操を、三鷹の地で取り上げるよい機会と考えております。



1968年頃 ※2

8月4日(土)～10月14日(日)

会場 三鷹市美術ギャラリー

Tel: 0422-79-0033 三鷹市下連雀3-35-1

*JR三鷹駅(南口)前CORAL5階

*CORAL地下駐車場は、
改修工事のため9/30までご利用になれません。

開館時間: 10:00-20:00 (入館は19:30まで)

休館日: 月曜日(9/17、9/24、10/8は開館)、
9/18(火)、9/25(火)、10/9(火)

観覧料: 会員480円 / 一般600円 /

65歳以上・学生(大・高)300円

*中学生以下および障害者手帳をお持ちの方は無料



《むさし乃》1972年 42.6×63.8cm ※1

*◇はタイトル不詳のため仮称です

※1は三鷹市美術ギャラリー蔵

※2は多摩美術大学蔵



芸術文化振興基金助成事業

横山 操 (よこやまみさお / 1920-1973年)

日本画家横山操は新潟県西蒲原郡吉田町(現燕市)に生まれ、14歳で画家を志して上京。画家石山雅山の内弟子生活を送りながら、19歳の年にその雅山のすすめで日本画に転向する。

1940年召集、終戦後はシベリアに抑留され、30歳で復員。20代の10年間を戦争で失うも、再び雅山宅に寄宿し、日本画家川端龍子が主宰する青龍展に出品するようになる。

1951年杉田基子と結婚、52年長女彩子生まれる。55年品川区大井のアパートに転居。56年第1回個展(銀座松坂屋)。同年世田谷区松原の借家に転居。

1959年12月、三鷹市大沢に自宅とアトリエを新築、作品の大半を庭で焼却。62年青龍社脱退、2度目の作品処分。

1966年、多摩美術大学日本画科教授就任、同僚に加山又造。

1971年4月29日、脳卒中で倒れ右半身が不随となる。右手での制作を諦め、11月、自宅で左手による制作の訓練を開始。翌72年より左手による作品を発表。

1973年3月26日、制作中に再び脳卒中で倒れる。4月1日死去。



小説「石版東京図絵(作:永井龍男)」挿絵 原画
毎日新聞夕刊1967年1月25日掲載 ※1



小説「石版東京図絵(作:永井龍男)」挿絵 原画
毎日新聞夕刊1967年3月25日掲載 ※1

出品作品 アトリエに遺された日本画、挿絵、デッサン等に加え、オリジナルの筆掛け、筆、顔料、箔、墨等々



《北京ウラ町》1966年 46.5×64.7cm ※2



《舞妓》1956年 43.8×50.0cm 福井県立美術館蔵



《滝》1961年 54.0×38.0cm ※2



羽根筆(愛用品)
※2

パレットナイフ(愛用品)
※2

関連ワークショップ《こどもアートクラブ》

黒のスケッチブック

えんぴつ、木炭、墨、コンテ…
色々な黒でいろいろな絵を描いてみよう

8月25日(土) 10:30-15:30

会場 三鷹市美術ギャラリー、
三鷹市芸術文化センター

【対象・定員】小学生～中学生・20人

【参加費】2,000円

【申込締切】8月14日(火) 必着 *申込多数の場合は抽選

*内容、申込方法などの詳細は財団HPをご覧ください。



©AMANCIO GUILLÉN

Interview

カニサレス (ギター)

スペイン・カタルーニャ出身のギタリスト、カニサレスさんは、ジャズ、クラシック、ロックなど幅広いジャンルのアーティストと世界各地で共演を重ね、切れ味鋭いテクニック、華やかなアレンジ、香しい音色でフラメンコ・ギターのイメージを鮮やかに塗り替える活躍を続けています。

今回、公演に先駆けて来日されていたカニサレスさんにお話を伺いました。

フラメンコ・ギターとの出会い

カニサレスさんは、ご家族がフラメンコを演奏する環境でお育ちになったそうですね。ギターを始められたきっかけは？

——6歳の時のクリスマスに、両親が子ども用のギターをプレゼントしてくれたのがきっかけです。9歳年上の兄ラファエルが既にギターを弾いていたので、(ギターへの)興味は自然と芽生えていました。もちろんまだ子どもでしたから、将来プロのギタリストになろうとは考えていなくて、純粋に楽しむため、おもちゃとしてギターを弾いていました。

実際にはどのようにフラメンコ・ギターを学ばれたのでしょうか？

——フラメンコというのは、伝統的に父から子へ、子から孫へと語り継がれるものです。私の場合は、ギタリストの兄から手ほどきを受けたのですが、ある程度基本的なテクニックが身に付いた段階で、カセットテープを聴きながらさまざまな曲をコピーするようになりました。音楽院で勉強するようになったのは、9歳の頃です。ギターを学ぶというよりも「クラシック音楽を学ぶ」ためでした。

カニサレスさんは13歳で出会った“フラメンコ・ギターの神様”パコ・デ・ルシアを筆頭にジャズやロック、クラシックなどあらゆるジャンルのアーティストとの共演を重ね、従来のフラメンコ・ギタ

リスト像を新たに塗り替えていらっしゃいます。さまざまな音楽活動を展開する中で、フラメンコの見方に変化はありましたか。

——フラメンコに何か新たな貢献をするとしたらどんな可能性があるだろうか、ということが自分の中で変化してきたように思います。ピーター・ガブリエル、マイケル・ブレッカーを始めとする偉大なミュージシャンとの共演を通じて、音楽のさまざまな見方や多様なアプローチの仕方を学んできました。インプットしたものをどのようにアウトプットしていくのか、「小さな砂のひとかけらかもしれないけれども、フラメンコにどのような貢献ができるのか」ということに対して、色々なアイデアが蓄積され具現化されていったように思います。

最新アルバム

『洞窟の神話 El Mito de la Caverna』

それが、今回日本ツアーに先駆けて8年ぶりにリリースされたフラメンコ・アルバムに繋がるのです。

——まさにその通り。それまでの経験をフラメンコにどのように反映させていこうかと考えた末にできたアルバムです。

作曲する時は、常に何か新しいことを一つでも、砂の一粒でもいいからフラメンコに貢献したいと考えているので、そう仰っていただくのはとても嬉しいです。まさに何をどのように貢献するのか、というところのバランスが難しかったです。例えば、フラッシュの

光が強すぎると写真が駄目になってしまうように、フラメンコの伝統の中に全ての光を持ち込んでしまうと、フラメンコの良さが失われてしまいます。そのバランスの取り方に一番気を遣いました。

凄腕揃いのクインテット

ところで、フラメンコは、カンテ(歌)、バイレ(踊り)、トーケ(ギター演奏)の三つの要素から成るといいますが、今回はカニサレスさんが「小さくても完璧な編成」と仰るクインテットでの来日ですね。メンバーの方々をご紹介いただけますか。

——それぞれがソリストとして活躍する実力の持ち主です。まずアンヘル・ムニョスですが、彼は自分の舞踊団も持っていて、世界各地で公演をしている実力派のバイラオール(男性の踊り手)。振付もするし、パーカッションistとしての評価も高いアーティストです。チャロ・エスピーノ、彼女は振付にも定評があるバイラオーラ(女性の踊り手)で、カスターネット奏者としても高く評価を受けています。ファン・カルロス・ゴメスは、ソロアルバムも数多く出している注目のギタリストです。ホセ・アンヘル・カルモナは今回新たに加わったメンバーです。歌い手でありアルバムもリリースし、作曲もする多才なアーティストです。

カニサレスさんは常々「フラメンコは言葉である」と仰っています。実際の演奏も、メンバー間で交わさ

れるさまざまな会話を目にしているようでとても面白いです。どんなに美しい音色、香しい音色、心を鷲掴みにする歌があっても、いいリズムに乗らなければ、それは会話として聞こえてこないですね。

——5人で音による会話を紡ぎだす際には、それぞれの気持ちが同じレベルでないといけません。お客様がわざわざ劇場まで足を運び楽しみにしてくださっている中で最高の演奏を提供するには、5人の気持ちが一つになることが大切だと思っています。もちろん公演の演目は事前に決めて、入念な練習とリハーサルを重ねるのですが、予め決められた内容であっても、その日、その会場にしか生まれない即興的な対話が必ずあります。それはお互いの気持ちが最高潮になった時に、きっと自然と生まれてくるもの、一つ一つの音を大切にしながら演奏していくことで、生まれてくるのではないかなと思います。

さらに客席のバイブレーションが加わると…

——お客様のエモーションと私たちの音楽が一体となり、マリアージュする(幸福な結びつきをする)と、最高にいいものが生まれます! その日の公演が良いものになるかどうかは、そこに懸っているとも言えるでしょう。皆さんもぜひ気持ちの上で私たちの演奏と一体化して参加してください。

私たちもお客様と一緒に9月のコンサートを楽しみにしています。ありがとうございました。

2018年4月10日 パスウェイ・スタジオにて 通訳:小倉真理子
協力:株式会社ブランクトン インタビュー:音楽企画員 大塚真実

ここで紹介しきれなかったインタビューの全文は、財団HPに掲載しています。

公演情報

スペイン日本外交関係樹立150周年 招聘:ブランクトン 後援:スペイン大使館

カニサレス・フラメンコ・クインテット

9月24日(月・休) 15:00開演 チケット発売中

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員4,500円 / 一般5,000円
U-23(23歳以下)4,000円



出演

カニサレス (ギター)
ファン・カルロス・ゴメス (セカンド・ギター)
ホセ・アンヘル・カルモナ (カンテ、マンダラ、バルマ)
アンヘル・ムニョス (バイレ、カホン、バルマ)
チャロ・エスピーノ (バイレ、カスターネット、バルマ)



©AMANCIO GUILLÉN

キャロリン・サンプソン & フライブルク・バロック・オーケストラ

10月に行われるこちらの公演では、ソプラノ歌手キャロリン・サンプソンを迎えてヨハン・ゼバスティアン・バッハの「カンタータ」2曲が演奏されます。

カンタータをまだお聴きになられたことのない方、聴いたことはあるけれども今回の作品はまだ聴いたことがない方に、若手オルガニストの内田光音さんにこれらの作品を楽しむためのヒントをいただきました。

キャロリン・サンプソン
ソプラノ
©Marco Borggreve

J.S.バッハの教会カンタータ

「わたしの心は血の海を泳ぐ」BWV199と結婚カンタータ「しりぞけ、もの悲しい影」BWV202

5 バッハの時代、少なくともバッハの最後の就職先であったライプツィヒのトーマス教会の礼拝では、特別な時期を除き毎週、オーケストラ伴奏による独唱、もしくは独唱と合唱を織り交ぜた複数の曲から成り立つ音楽『カンタータ*1』が演奏されていました。多くの場合は、その日のために作られた新曲です。さて、それは礼拝の中でどのような意義を持つものだったのでしょうか。またそれを、礼拝に来た人はどのような気持ちで聴いていたのでしょうか。

バッハの属したルター派の礼拝のメインは、説教です。何について説教するかというと、その日に朗読される聖書の部分が決められており、バッハの時代、ルター派の教会では、1時間から2時間ほどの(!)牧師の熱い説教が行われたそうです。牧師の演説を「言葉による説教」と名付けると、カンタータはまさしく「音楽による説教」です。曲ごとに1つの主張があり、曲が進むにつれて聞かせる人の感情を揺り動かし、最終曲での結論に結びつけます。聴衆はその日の聖書の場面を、音楽をもって「解説」されるというわけです。

教会カンタータBWV199が初演されたのは1713年の8月27日、バッハ28歳の時の作品です。この日に朗読された箇所では、イエスは例え話を用

いて「高慢な心を捨て、謙遜に生きなさい、高ぶる事は罪である」と説いています。以下に、この日の朗読箇所の概略を示します。

あるユダヤ教の指導者と、世間からはずいり切り者のレッテルが貼られていた税金の取り立て人の2人が神殿に祈りに来ました。指導者は神殿の奥まで入って言います。「私がそこにいる取り立て人のような人間でないことを、神に感謝します。私は戒律を守り、正しく生活しています。」対して、取り立て人は入り口の近くで目を下に向け「私のような罪人をお許してください。」と祈ります。話し終え、イエスは言います。「神の目から見て、正しい者は、取り立て人の方である。神の目から見れば、罪人は指導者の方である。傲慢な者ではなく、謙遜する者となりなさい。」

この物語を受けて、バッハは普段は合唱や複数のソリストを用いた大規模な編成が一般的であったカンタータの中で、ソプラノの独唱という1人の歌手と楽器たち、という編成で表現しました。1人の声による楽曲にしたことで、「罪」という個人的な内容をうまく表しています。「罪」といっても、キリスト教のそれは窃盗や殺人などの重大なものだけではなく、悪口や、この物語のように人を見下し、自分を偉い者と思うことも小さな罪とされます。それらが大



フライブルク・バロック・オーケストラ
管弦楽
アンネ・カタリーナ・シュライバー
音楽監督 / ヴァイオリン独奏
©Annelies van der Vegt

きくなると、地獄に行ってしまいますよ、というものです。このようなことは誰にでもあることです。しかしこの積み重ね(人類の罪)によってイエスは十字架にかけられた、というのがキリスト教の教義です。その為、小さな罪でもどんなに重大なことかよく注意しなさい、神は人類を愛しているのだから、罪を犯すことは神への裏切りですよ、と説かれます。

「私」としてソプラノで語られるのは、1人のキリスト教徒の視点です。この曲は、以下のような筋書きを持ちます。「私」は罪を犯し、自分の罪を今は後悔し、神を裏切ったことを嘆いている。これが最初から2曲目までです。深い絶望、死後受ける罰の胸騒ぎ、神を裏切ったことの良心の呵責が描かれます。3、4、5曲目では、それでも神の憐れみ深さは、私の罪よりも

深いはずだ、と希望を見出します。6、7、8曲目では、イエスが十字架にかかることで神が「私」の罪を許してくれるという確信を得て、晴れやかな心に移り変わる様を描きます。

対して結婚カンタータは、教会で演奏されたものではありません。恐らく披露宴で演奏されたのでしょう。編成の大きさから考えて、バッハの近しい友人の為に推測されます。登場するのは神話の神々、花と春の神フローラ、太陽の神フェーブス、愛の神アモールです。1、2曲目では冬が去り、春とフローラが登場します。「もの悲しい影」とは冬を指しています。3曲目ではフェーブス、4曲目ではアモールが登場します。8、9曲目でそれまでの神々の物語から、視点はこれから結婚するふたりへと向けられます。

内田光音：東京藝術大学大学院オルガン科在学中。教会オルガニストを務めている。

*1 カンタータの原意は「歌われる曲」で、その歌詞や用途により、教会で歌われた(教会カンタータ)と、結婚カンタータのような(世俗カンタータ)に大別される。

公演情報

J.S.バッハ ソプラノ独唱のためのカンタータ

キャロリン・サンプソン (ソプラノ) & フライブルク・バロック・オーケストラ

10月21日(日) 14:00開演

チケット発売中

全席指定

託児あり

会員 S席6,300円・A席5,400円
一般 S席7,000円・A席6,000円
U-23 (23歳以下/A席限定) 4,000円

*未就学児は入場できません。

出演

キャロリン・サンプソン
(ソプラノ)

アンネ・カタリーナ・シュライバー
(音楽監督 / ヴァイオリン独奏)

フライブルク・バロック・オーケストラ
(管弦楽)

曲目

ヨハン・ベルンハルト・バッハ：管弦楽組曲 第2番 ト長調

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ：

カンタータ『わたしの心は血の海を泳ぐ』BWV199
ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲 BWV1060R
結婚カンタータ『しりぞけ、もの悲しい影』BWV202



MJOが贈る音楽の玉手箱♪

10月14日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員 7月25日(水)
一般 7月26日(木)

全席指定 託児あり

会員800円 / 一般1,000円
小学生～高校生800円

4歳～入場可 未就学児(4歳以上) 無料

三鷹市内在住・在学の
小学生～高校生500円

*3歳以下のお子さまのご入場はご遠慮ください。

出演 内藤佳有(指揮)、小川正毅(指揮)
みたかジュニア・オーケストラ(管弦楽)



みたかジュニア・オーケストラ(MJO) 第4回 オータム・コンサート

助成：公益財団法人 JKA

♪ 曲目 ●第1部 団員有志による演奏

ルクレール：2つのヴァイオリンのためのソナタ op.3-5 (ヴァイオリン・デュオ)
W.A.モーツァルト：クラリネット四重奏曲変ロ長調KV.317dより第1楽章
シューベルト：弦楽四重奏曲第14番「死と乙女」より第1楽章
ベリオ：作品番号獣番(木管五重奏)
ヴィラ＝ロボス：ブラジル風パッサム第1番より序奏(チェロ・アンサンブル)

●第2部

メンデルスゾーン：ノットゥルノ【管・打楽器によるアンサンブル】
メンデルスゾーン：弦楽のための交響曲第12番短調【弦楽合奏】
プロコフィエフ：交響曲第1番ニ長調「古典交響曲」op.25より第1楽章

みたかジュニア・オーケストラ(MJO)は、1999年に
発足し、来年で設立20周年を迎えます。年2回開催
される風のホールでの演奏会では、秋にはアンサン
ブルを中心とした作品を、春は協奏曲と交響曲を
メインとして日々の成果をお聴きいただいています。

今回の有志によるアンサンブルは、弦楽四重奏
の名作から現代曲まで個性あふれる作品をお届け
します。中でも「作品番号獣番」は、演奏者の声と
共に演奏する作品です。団員たちの息の合ったアン
サンブルにご期待ください!

後半は、メンデルスゾーンが10代の時に作曲した
2作品を演奏します。そして最後に演奏する「古典
交響曲」は、大胆で遊び心あふれる作風が特徴の
第1楽章をお贈りします。



競輪の補助事業

この演奏会は、
競輪の補助を受けて開催します。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

みたかジュニア・オーケストラ 団員募集中!

音楽が大好きで、オーケストラの団員として活動して
みたい方を募集しています! 見学も随時受け付けて
おりますので、お気軽にお問い合わせください!

募集パート *初心者からでも入団可
【弦楽器】ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ*、コントラバス*
【管・打楽器】オーボエ、ファゴット*、ホルン*、
トランペット*、ティンパニ*

入団可能なのは、小学4年生から高校1年生までです。
(初心者入団の場合は、小学4年から中学2年まで)

賛助会員募集中

みたかジュニア・オーケストラ(MJO)では、活動を
サポートして下さる企業および団体・個人を広く
募集しています。ご協力をお願い申し上げます。

年会費 ①個人会員 一口5千円
②団体会員 一口5万円

問合せ みたかジュニア・オーケストラ担当
Tel: 0422-29-9868 (三鷹市公会堂)

ワーヘリ

世にも珍しい、世界遺産級
金管低音楽器デュオ



外園祥一郎
ユーフォニアム

次田心平
チューバ

松本 望
ピアノ

♪ 曲目

チャールダーシュ(モンティ/金井 信 編曲)
ノスタルジー(金井 信)
Two dogs(松本 望)
「ヒマラヤの四季」より春、夏(金井 信)
やさしい風(加羽沢美濃)
ハンガリー狂詩曲第2番
(リスト/松本 望 編曲)

ほか

2019年 2月23日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員 8月2日(木) / 一般 8月9日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 S席 3,600円・A席 2,700円 / 一般 S席 4,000円・A席 3,000円
U-23 (23歳以下) & O-70 (70歳以上) 2,500円

*U-23およびO-70 料金は、いずれもS席・A席共通です。
(ご入場の際に、身分証明書のご提示をお願いいたします)

小説、テレビアニメや映画で話題の人気作品「響
け! ユーフォニアム」の影響もあり、吹奏楽少年少
女の間で注目度が一気にアップしたユーフォニアム。
金管楽器の中で最も大きく、最も低い音域を担当
するチューバ。これら二つの低音金管楽器から成る
ユニット、「ワーヘリ」が遂に三鷹に初登場します。

メンバーはユーフォニアムの第一人者、外園祥
一郎と読売日本交響楽団のチューバ奏者、次田心
平。ユニット名は、日本ジャズ界のマエストロ、前田
憲男氏が「世界遺産級に珍しいデュオである」とも
に、彼らが遺す音もまた世界遺産」という意味を込
めて「ワーヘリ」(“ワールド・ヘリテージ”の略)と命名したこ
とに由来します。前田憲男、中川俊郎、加羽沢美濃
をはじめとするアーティストたちが彼らのために新作

や編曲を手掛けていることでも知られており、今回も
彼らのために書かれた作品、編曲をたっぷりとお聴
きいただけます。共演ピアニストは、2015年度NHK
全国学校(合唱)音楽コンクール(通称「Nコン」)高等学
校の部の課題曲作曲者として注目された、ワーヘリ
の作・編曲も手掛ける松本望です。

ユーフォニアムとチューバの豊かな倍音に包まれ
る気持ち良さ、心地よい風を感じる3人の不思議
な安心感のある暖かいサウンド。聴き終わった後に
「楽しかったね!」と無意識に口に出してしまう、そん
な演奏会は、吹奏楽部の皆さん、吹奏楽ファン、金
管ファンはもちろん、あらゆる人々の心をガッツリ掴
むに違いありません。どうぞご期待ください。

コロコロ弾む!
じわじわ来るあたたかいサウンド

音楽

8

芸術文化センター風のホール

三鷹市芸術文化センター 全部見てくださいツアー

8月1日(水) 参加費無料 *午前と午後は同じ内容です。
【午前の部】10:00-12:30 【午後の部】14:00-16:30

申込受付中 *要電話予約 Tel: 0422-47-5122

【定員】各回先着20人 *未就学児は参加できません。

【ご案内】三鷹市芸術文化センター職員

*階段の上り下りがありますので、スカートやヒールのある靴はご遠慮ください。
*例年と同じ内容です。 *写真撮影やビデオ撮影は可能です。

「芸術文化センター全部見てくださいツアー」を今年も開催いたします。2つのホールの普段見ることができない舞台裏や、セリや客席反転などの舞台機構の仕組み、ピアノやチェンバロといった楽器のご紹介の他、展示創作室や練習室なども、全部お見せします。この機会にぜひ、芸術文化センターの裏側までのぞいてみてください。これからホールを使う方や、お子様の夏休みの自由研究にもお奨めです。



セリの体験



音響ブースの体験

三鷹市公会堂 探検ツアー

～舞台を自分色に染めてみよう!～

8月23日(木) 参加費無料
【午前の部】10:00-11:30 【午後の部】14:00-15:30
*午前と午後は同じ内容です。

申込開始日 7月20日(金) 10:00 から
*要電話予約 Tel: 0422-29-9868

【定員】各回先着25人 **5歳～入場可**
*5歳以上から入場可(開催日に5歳であること)

【ご案内】三鷹市公会堂職員

*写真撮影やビデオ撮影は可能です。

専門スタッフによる舞台のデモンストレーションを見学した後に、照明や音響の部屋の見学、ピンスポットライトの操作、セリの昇降体験などを行います。また、照明卓を実際に操作して、ご自身の好きな色で舞台を染めてみるコーナーもあります(1グループに1人)。普段は見ることができない舞台裏まで探検して、ホールという場所を身近に感じてみてください! また、会議室のご紹介もあります。



照明体験



ピンスポット体験

音楽のとびら

おんがく

初めての方、大歓迎!!

はじめての体験、新しい発見

楽譜が読めなくても、楽器を手にしたことがなくても音楽の楽しさを体感できるプログラムです。

案内役 みなと おお ひろ 港 大尋 作曲家・ピアニスト・シンガー・ソングライター

会場 三鷹市芸術文化センター
第1音楽練習室



前回のワークショップより

大人グループ

～誰でも気軽に楽しめる～
生き生きとしたリズムの世界

8月22日(水)、10月24日(水)

9:30-10:30 *各回1日完結

【対象】大人(高校生以上) 【定員】各日10人
【参加費】500円

「リズムにのれない」とお悩みの方へ、初歩のボイストレーニングやリズムトレーニングを通して、生き生きとしたリズムの愉しさをご案内します。

子どもグループ

ポップスを歌おう

8月23日(木) 13:30-16:00

【対象】小学生～中学生 【定員】10人
【参加費】500円

もっと自由に、元気に声を出そう! リズムをとりながら、ポップスやロック、フォークソングなどを歌ってみよう。音楽が好きな子、集まれ!



親子グループ

わらべうたや世界の民謡をうたおう

8月22日(水)、10月24日(水) 10:45-11:45 *各回1日完結

【対象】未就学児と大人 【定員】各日10組

【参加費】未就学児と大人のペア500円 *1人追加につき200円

親子で楽しい時間を過ごしましょう。メロディを紡ぎながらゆったりと、いくつかの歌を歌っていきます。



「往復はがき」または「メール」にて
「三鷹市芸術文化センター 音楽のとびら」宛に以下の内容をお送りください。

- ①住所 ②参加者全員のお名前(ふりがな)と学年・年齢 ③電話番号 ④ご希望のワークショップ名と日時
⑤情報を得た場所または媒体 ⑥往復はがきの方は、返信用はがき宛先(住所・氏名)

【往復はがき送付先】〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター 音楽のとびら

【メールアドレス】tobira@mitaka-sportsandculture.or.jp

*申込メール受信後、1週間以内に受付確認の返信をお送りします。返信のない場合はお問い合わせください。

*迷惑メールの受信設定をしている場合、このメールアドレスからの受信を可に設定してください。

現在、Hotmailアドレスへメールの送信ができなくなっておりますので、Hotmail以外のメールアドレスからお申し込みください。

申込締切: 8月実施回 7月25日(水) 必着 / 10月実施回 9月26日(水) 必着

*申込多数の場合は抽選になります。抽選結果に関わらず全員にご連絡しますので、連絡がない場合はお問い合わせください。

抽選結果は、申込締切後、1週間以内に返信はがきを投函、またはメールで送信します。

*定員に空きがある場合は、財団HPでお知らせし、先着順でお申し込みを受付します。

*動きやすい服装でお越しください。*必要な方は、飲み物やタオルをお持ちください。*参加費は当日精算です。

往復はがき申込

*往復はがきは、1通で1回分をお申し込みください。

MITAKA "Next" Selection 19th

脚本・演出・構成力に優れ、今後の飛躍が期待される劇団を集めて贈る、
19回目のMITAKA "Next" Selection
今年の3劇団も、いずれ劣らぬ舞台を創り上げている劇団ばかりです。
星のホールで、新たな才能が開花する姿を、ぜひご覧ください。

誰しもが忘れてしまう。初めから縛っていた糸など、どこにも無い。
時に繊細に、時に軽やかに解きほぐし続ける、無比なる手触り。

(劇) ヤリナゲ

『みのほど』 作・演出 越 寛生

8月24日(金)～9月2日(日) 全12公演

『預言者Q太郎の一生』 2017年7月 / こまばアゴラ劇場 / 撮影：村上 薫

何かを掴もうとする度にあなたを襲う、拭いきれない、鋭い痛み。
それは指先の奥深く、もう抜くこともできない、小さな“すいばり”

ぱぷりか

『きっぱ』 作・演出 福名理穂

9月7日(金)～17日(月・祝) 全12公演

『ことは』 2017年3月 / 下北沢OFF・OFFシアター / 撮影：保坂 萌

その、ファニーな名前を心地良く裏切る、したたかに尖ったセリフの渦。
人間関係の狭間に、そっと、笑顔で潜り込む。裏の裏は、本当に表？

かわいいコンビニ店員飯田さん

『手の平』 作・演出 池内 風

10月19日(金)～28日(日) 全12公演

『僕をみつめて』 2018年4月 / 下北沢OFF・OFFシアター / photo by bozzo

(劇) ヤリナゲ『みのほど』

【出演】 阿岐之将一、秋本雄基 (アナログスイッチ)、浅見臣樹 ((劇)ヤリナゲ)、大田彩寧 (しあわせ学級崩壊)、Q本かよ、
國吉咲貴 (くによし組)、小寺悠介 (青年団)、小林義典 (クロムモリブデン)、澤原剛生 (劇団普通)、
塩原俊之 (アガリスクエンターテインメント)、田久保柚香、田中健介 (しあわせ学級崩壊)、豊田可奈子、中山まりあ、三澤さき

「どう、こんなお話、、、？」

コウくんとかエちゃんは大の仲良し。作家志望のコウくんの話を、カエちゃんはいつも楽しみに聞いている。やがて時代は薄暗くなって、言いたいことの言えない暮らしがやってきた。離ればなれになる二人。でも向こうの世界のわたしたちは、ずっと一緒にいたんだって……？
書くことの自由をめぐる、みのほどしらすな物語。

8月24日(金)～9月2日(日) 全12公演

チケット発売日 会員 7月26日(木) / 一般 7月27日(金)

	8/24 (金)	25 (土)	26 (日)	27 (月)	28 (火)	29 (水)	30 (木)	31 (金)	9/1 (土)	2 (日)
14:00		★【託】	★			●	●	●	●	●
19:30	★	★【託】		休館日	●	●	●	●	●	●

★…早期観劇割引 【託】…託児サービス

全席自由 (日時指定・整理番号付)

託児あり *8/25(土)のみ *未就学児は入場できません。

【会員】前売2,600円・当日3,100円

【一般】前売3,000円・当日3,500円

【U-25】前売・当日とも1,800円 (公演当日、年齢が確認できる書類を拝見)

【高校生以下】前売・当日とも1,000円 (公演当日、学生証を拝見)

★早期観劇割引の回は各300円引き

【劇団プロフィール】

2012年より主宰・越寛生により活動開始。うかつに笑えないようなデリケートなテーマを、持ち前の適当さで笑えてしまう舞台上に仕立て上げる。2014～2016年にかけて、越寛生が「佐藤佐吉賞優秀演出賞」を三年連続で受賞。

HP: <http://yarinage.wixsite.com/home>

Twitter: @g_yarinage

Facebook: <https://www.facebook.com/yarinage.info>

『緑茶すずしい太郎の冒険』
2016年3月 / 花まる学習会王子小劇場
撮影：村田由美

ヤリナゲ



作・演出
越 寛生

試験2『境界』
2018年3月 / 十色庵
撮影：瀬尾憲司

越 寛生さんからのメッセージ

「書くことの制限」ということをずっと考えていて、それは検閲などによって表現の自由を制限する、というような大きな話でもあり、また「これを書いたらあの人は嫌がるだろうか」というような、自分の良心のような話でもあり、この二つはたぶん並列させるものではありません。今の私にとっては後者の方が問題で、ただいつか前者のことを考えなければならなくなるかもしれない。どちらにしても、何かを書くにはある種の「みのほど」を超える必要がある気がして、ただ、「あなたを笑わせたい」みたいな気持ちはずっと持っています。ご来場お待ちしております。

演劇

12

芸術文化センター 星のホール

いや、多分。

★早期観劇割引 ☆平日昼公演割引の回は、各300円引き（高校生以下を除く）

『こことは』2017年
下北沢OFF・OFFシアター
撮影：保坂



作・演出
福名理穂



作・演出
福名理穂

HP: <http://puprika.wixsite.com/papu>
Twitter: @pap926

僕らは、今、素直じゃない。

チケット発売日 会員8月23日(木) / 一般8月24日(金)

★…早期観劇割引 ☆…平日昼公演割引 【託】…託児サービス

全席自由 (日時指定・整理番号付)

 託児あり *10/20(土)のみ *未就学児は入場できません。

【会員】前売3,000円・当日3,300円

【一般】前売3,500円・当日3,800円

【学生】前売・当日とも2,000円(公演当日、学生証を拝見)

【高校生以下】前売・当日とも500円(公演当日、学生証を拝見)

★早期観劇割引・☆平日昼公演割引の回は、会員・一般のみ、各300円引き

『生きている』 2018年4月
下北沢OFF・OFFシアター / photo by bozzo

『マインドファクトリー～丸める者たち～』
2015年6月 / 花まる学習会王子小劇場

作・演出
池内 風
photo by bozzo

今回、初めてテーマとして選んだ「家族」の話。この不思議な関係性に一度疑いの眼を通し、一つの価値観を見つけ出したいと思います。「家族」とそれだけでは終わらない物語。

2012年旗揚げ。シビアな現実から決して目を逸らさず、人々の葛藤を表出させながら「人間の幸福とは何か」を問いかける作風が特徴。作品名に間違えられがちな団体名は、実在する某コンビニ店員飯田さんに由来。自分たちの持っている小さな才能を、勇気を出して発信し続ける。

HP: <http://iidasan.xyz/>
Twitter: @k_c_iidasan

世界の名優

忘れえぬ、憧れ。

ふと思い出される、あの眼差し、あの囁き、そして、あの後ろ姿。

マレーネ・ディートリッヒ ケイリー・グラント キャサリン・ヘプバーン
ローレンス・オリヴィエ グレタ・ガルボ ゲイリー・クーパー

永遠に消えることなく記憶に刻まれ続ける、忘れえぬ、憧れ。

世界中を魅了し続けたあの名優に、今、スクリーンで、逢える。

各回2本立て/昼夜入替制/1本目と2本目の間に、約30分間の休憩あり
全公演 昼の部 11:00 / 夜の部 16:00 上映開始 *未就学児は入場できません。

全席指定 各回 会員 900円 / 一般 1,000円 / 学生 800円

協力：株式会社ムービーマネジメントカンパニー

【お客様へ】上映に際しましては、試写を行うなど最善を尽くしておりますが、
製作年数が古いため、映像・音声が悪い場合がございます。
ご了承のうえ、ご覧いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



提供：アイ・ヴィー・シー

7月21日(土)

チケット発売中



提供：アイ・ヴィー・シー

キャサリン・ヘプバーン Katharine Hepburn

1907年5月12日、アメリカ生まれ。大学で演劇を始め、舞台女優として活躍した後、1932年に『愛の囁き』で映画デビュー。出演3作目の『勝利の朝』でアカデミー主演女優賞を受賞したのをはじめ、生涯に計4回、主演女優賞を受賞。現在もその記録は破られていない。2003年6月29日永眠。享年96歳。

『偽装の女』 Quality Street (1937年/アメリカ/83分/DVD)

監督：ジョージ・スティーブンス

出演：キャサリン・ヘプバーン、フランチョット・トーン、フェイス・ペインター、ジョン・フォンテイン
求婚してくれると期待していた男性に、急に軍隊に入隊され戦場に赴かれてしまったフィービー（キャサリン・ヘプバーン）。それから10年、ようやく戦地から戻った彼と再会したが、なんと彼は、年月を経て少しやつれた彼女に気付かず、他の女性と間違え始める。頭にきた彼女は何とか見返してやろうと、姪のオリヴィアだと偽って、少し若作りに着飾って、彼に近づくのだが……。

『若草物語』 Little Women (1933年/アメリカ/115分/DVD)

監督：ジョージ・キューカー

出演：キャサリン・ヘプバーン、ジョン・ベネット、フランセス・ディー、ジーン・パーカー

1868年に書かれた、ルーイーザ・メイ・オルコットの永遠のベストセラー『若草物語』の映画化。南北戦争時代、父が出征したマーチ家を舞台に、穏やかで優しい長女のメグ、おてんばな次女のジョー、ピアノが得意な三女のベス、負けん気の強い末っ子のエミリー、という個性豊かな四人の姉妹が、母親の深い愛情のもと、貧しいながらも健やかに成長する姿を描いた、心温まる名作。

偽装の女	83分	昼の部	11:00-12:23	夜の部	16:00-17:23
若草物語	115分	昼の部	13:00-14:55	夜の部	18:00-19:55

9月22日(土)

チケット発売日 会員 7月19日(木)
一般 7月20日(金)

ローレンス・オリヴィエ Laurence Olivier

1907年5月22日、イギリス生まれ。舞台俳優として実績を積み、ブロードウェイ出演などを経て、1930年『The Temporary Widow』で映画デビュー。1998年『ハムレット』でアカデミー主演男優賞を受賞するなど映画でも名声を博すとともに、舞台においてもシェイクスピア俳優として一世を風靡した。1989年7月11日永眠。享年82歳。



提供：アイ・ヴィー・シー

『嵐が丘』 Wuthering Heights (1939年/アメリカ/104分/DVD)

監督：ウィリアム・ワイラー

出演：ローレンス・オリヴィエ、マール・オベロン、デヴィッド・ニーヴン、ドナルド・クリスプ

1848年に書かれた、エミリー・ブロンテの不朽の名作『嵐が丘』の映画化。寒風吹きさらば荒野に建つ“嵐が丘”と呼ばれる館の当主は、孤児ヒースクリフ（ローレンス・オリヴィエ）を引き取り、我が子同然に育て始める。当主の跡取り息子ヒンドリーはヒースクリフに辛く当たるが、娘のキャシーは彼に好意を持ち、やがてお互いに想いを寄せ合う仲に。しかし運命の歯車は、少しずつ狂い始め……。

『美女ありき』 That Hamilton Woman (1941年/イギリス/120分/DVD)

監督：アレクサンダー・コルダ

出演：ローレンス・オリヴィエ、ヴィヴィアン・リー、アラン・モブレイ、
サラ・オールグッド、グラディス・クーパー

アメリカ独立戦争やナポレオン戦争で活躍したイギリス海軍の英雄・ネルソン提督と、ナボリの英国大使ハミルトンの夫人エマによって、実際に繰り上げられた“許されざる愛”の行方を、壮大なスケールで描いた一大絵巻。美しく情熱的なエマを演じたヴィヴィアン・リーと、圧倒的な存在感で魅せたオリヴィエの二人は、この映画の前年、本作さながらの愛の軌跡の果てに結婚し、当時大きな話題となった。

嵐が丘	104分	昼の部	11:00-12:44	夜の部	16:00-17:44
美女ありき	120分	昼の部	13:15-15:15	夜の部	18:15-20:15

10月13日(土)

チケット発売日 会員 9月20日(木)
一般 9月21日(金)

グレタ・ガルボ Greta Garbo

1905年9月18日、スウェーデン生まれ。演劇学校で学び、その後、渡米。1926年サイレント映画『イパネエスの激流』でハリウッドデビュー。サイレント映画の黄金期を代表する女優であるとともに、トーキーの時代になっても、その人気はいささかも衰えることはなかった。1990年4月15日永眠。享年84歳。

『アンナ・クリスティ』 Anna Christie (1930年/アメリカ/89分/DVD)

監督：クラレンス・ブラウン

出演：グレタ・ガルボ、チャールズ・ビックフォード、ジョージ・F・マリオン、マリー・ドレスラー

幼い頃に母親を亡くし親戚に預けられたアンナは、辛い環境の中で体を壊し、父親のもとに戻る。港に揺れる小さな石炭船に一人で住む父親にとって、娘の帰郷は何よりの喜びであったが、ある晩、嵐のため難破した船から救出した男に、アンナは……。サイレント映画の代名詞であるガルボが初めて挑んだトーキー映画であり、公開時には「Garbo talks! (ガルボが話す!)」と、大々的に宣伝された。



提供：アイ・ヴィー・シー

『グランド・ホテル』 Grand Hotel (1932年/アメリカ/112分/DVD)

監督：エドマンド・グールドینگ

出演：グレタ・ガルボ、ジョン・クロフォード、ジョン・バリモア、
ウォレス・ビアリー、ライオネル・バリモア

舞台は、ベルリンの最高級ホテル「グランド・ホテル」。今宵、客として訪れたのは、人気に陰りの出たバリエリーナ（グレタ・ガルボ）、倒産寸前の会社社長、病気で余命いくばくも無い男、男爵を名乗るつまどどこか怪しげな紳士、さらには……。華やかなホテルの片隅で、それぞれの虚実が絡み合う複雑な人間模様を、手際の良い演出で描きあげ、アカデミー賞最優秀作品賞を受賞した傑作である。

アンナ・クリスティ	89分	昼の部	11:00-12:29	夜の部	16:00-17:29
グランド・ホテル	112分	昼の部	13:05-14:57	夜の部	18:05-19:57

● 今後のラインナップ

11月17日(土) 【ゲイリー・クーパー】『群衆』『モロッコ』 チケット発売日 会員 10月11日(木) / 一般 10月12日(金)



爆笑を誘う、語り鮮やか
癖になる味、三遊亭兼好

さんゆうてい けんこう

三遊亭兼好 独演会

毎年春に開催している、桃月庵白酒師匠との二人会も毎回大盛況の中、三遊亭兼好師匠の魅力をさらに味わえる独演会を、今年も開催します。愛に満ちた人間観察の視線が導く、爽やかな毒舌も心地よい笑いを誘う、一度聴いたら癖になる実力派、三遊亭兼好の落語を、お楽しみください。

10月6日(土) 14:00開演 出演 三遊亭兼好、山本光洋(バントマイム) ほか

チケット発売日 会員 7月28日(土) / 一般 7月31日(火)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円

秋空の如く、天高く
心も晴れる、市馬の落語

りゅうてい いちば

柳亭市馬 独演会

まさに、真一文字に打ち込まれた竹刀の如く、ぶれることの無い高座の姿。通を唸らせつつも、落語は初心者という方も大満足の、古典落語の真骨頂。秋風心地良き頃、市馬の落語で、心晴れやかなひと時を、お過ごしください。

10月14日(日) 14:00開演 出演 柳亭市馬 ほか

チケット発売日 会員 7月28日(土) / 一般 7月31日(火)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円



撮影：御堂義典



利益の発生するチケットの
転売を禁止いたします

インターネットオークションや金券ショップ等における、利益の発生する
チケットの転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。

予告

次号『MARCL+ 143』
(9月11日発行)
にて発売予定の
主な落語公演

●春風亭一之輔独演会	11月 22日(木)	19:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
	11月 23日(金・祝)	14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
●春風亭昇太独演会	12月 16日(日)	14:00	三鷹市公会堂 光のホール
●柳家さん喬一門会	12月 22日(土)	14:00/18:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
●春風亭小朝独演会	2019年 1月 19日(土)	14:00	三鷹市公会堂 光のホール
●林家たい平独演会	2019年 1月 27日(日)	14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール

ほか



第4回山本有三記念館賞 山田哲己「山本有三と家」



第4回市民賞 河村 満「小樽雨の記念館」



第4回審査員特別賞 澤田典佳
「にじのやまもとゆうぞうきねんかん」

第5回

三鷹市山本有三記念館 スケッチコンテスト

当記念館は、作家の山本有三が1936(昭和11)年から1946(昭和21)年まで家族と共に過ごした家です。小説「路傍の石」や、戯曲「米百俵」などの代表作がこの家で書かれました。また、大正時代末期に建てられた建物は、三鷹市の有形文化財に指定された本格的な洋風建築です。

本コンテストでは、記念館を題材とした絵画作品を募集いたします。
みなさまの絵で、思い通りの記念館を描いてみませんか？

協力：株式会社まちづくり三鷹、特定非営利活動法人みたか都市観光協会

募集作品 三鷹市山本有三記念館または有三記念公園を描いたもの

作品募集期間 2018年10月2日(火)～12月9日(日) *最終日必着
*応募規定などその他詳細は、決まり次第HP等でお知らせいたします。

【コンテスト日程】2019年1月19日(土)～1月27日(日) 10:00～18:00

【会場】三鷹市公会堂さんさん館 *月曜日休館

【各賞】山本有三記念館賞、市民賞、審査員特別賞 各1点(賞状+記念品)

【審査方法】コンテスト来場者と審査員による投票で入賞作品を決定します。



三鷹市山本有三記念館リニューアルオープン記念企画展

「山本有三、作家の遍歴」

9月2日(日)まで開催中



『情婦殺し』新潮社 大正15年



『死の舞踏』洛陽堂 大正5年

『波』
朝日新聞社
昭和4年



小説「路傍の石」の作者として知られる作家・山本有三〔1887-1974〕は、その長い人生のなかで戯曲作家、小説家、参議院議員など、作家にはとどまらない、多彩な活動をした人物です。本展では、それぞれの時代に積み重ねた有三の「遍歴」に焦点を当て、晩年の執筆活動へどのように結実しようとしていたかを探ります。明治・大正・昭和という三つの時代を生きた有三の「遍歴」を、数々の直筆原稿や初版本とともに楽しみください。

アフタヌーン・ミニコンサート

8月25日(土) 15:00-15:30

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

【参加費】無料 *入館料(300円)が必要です。

【参加方法】当日、会場へお越しください。

*立ち見15人程度(事前予約不要)

出演 みたかジュニア・オーケストラ有志

曲目 2つのヴァイオリンのための
ソナタ op.3-5 ほか



楽器演奏によるミニコンサートを開催いたします。大正末期の洋館の雰囲気を感じながら、音楽に耳を傾けてみませんか。

おはなし会

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室B

当記念館にて、小さな子どもたちを対象に、「おはなし会」を開催します。さわやかな初秋の記念館で、読書の秋を楽しみませんか。



9月8日(土) 14:00-14:30

話し手 おはなしあずきの会(三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの皆様)

内容 「すてきな三にんぐみ」(絵本) ほか *内容は都合により変更する場合があります。

【参加費】無料 【対象】未就学児から小学1年生程度

*未就学のお子様は、保護者同伴でお越しください。*同伴の保護者様は、入館料(300円)が必要です。

【参加方法】当日、会場へお越しください。



太宰治文学サロン企画展示

「太宰治の愛のことば」

9月17日(月・祝)まで開催中 観覧無料

戦後無頼派と称され、破滅型私小説作家のイメージの強い太宰治。

しかし、太宰は、読者を勇気づけるたくさんの温かいことばを、作品を通して語りかけています。それは、時が経ても、幅広い世代の愛読者を獲得し続けている、太宰文学の最大の魅力ともいえるでしょう。

本展では、印象的で今なお太宰の名句として語り継がれる代表的なことばだけではなく、太宰治が終生訴え続けた読者への〈心づくし〉ともいえる「愛のことば」を、三鷹時代の作品を中心にご紹介しています。



太宰治作品朗読会

第100回 8月17日(金) 18:00開演(19:15終演予定)



原 きよ

【定員】25人 参加費無料

出演 原 きよ

中村雅子(ともに朗読家・フリーアナウンサー)

朗読作品 当日までのお楽しみです。

太宰治文学サロン開設10年目にして、作品朗読会が100回を迎えます。記念すべき今回は、100回に至るまでの太宰治作品朗読会に多数ご出演いただいた2名の朗読家をお招きし、それぞれの思い入れの深い作品を一作品ずつご披露いただきます。



中村雅子

応募締切 8月7日(火) 必着

往復はがき申込

応募方法 往復はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名(2名様まで)、③代表者の住所・電話番号、④返信用はがきに宛先をご記入の上、当サロン「第100回朗読会係」宛にお送りください。

*ご応募は各回につき、お1人様1通のみ *応募者多数の場合は抽選

●太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャールダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料

開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間: 9:30-17:00 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料: 300円(20名以上の団体200円)

*中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

*「東京・ミュージアムぐるっとパス2018」利用者は無料 *受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。



ゆるスポーツ体験教室

年齢、性別、運動センスや運動経験、障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめる「ゆるスポーツ」は誰でも参加できます。地域の大人や異年齢の子どもたちもみんなが集まって、一緒にスポーツを体験する機会を提供します。

開催日 9月15日(土) 10:00-12:00

【対象】 2人1組 *三鷹市在住、在勤、在学の方
「未就学児～小学生と保護者」または
「地域で新しいスポーツを広めることに興味関心がある方」

【参加費】 無料 *参加方法等、詳細は決まり次第HPにてご案内します。



パーソナルスイムレッスンのお知らせ

水泳のプライベートレッスンを受けてみませんか？ あなたのフォームを細かくチェック！コーチとのマンツーマン指導で泳ぎを改善、悩みを解消しましょう。水に慣れ親しみたい方から競技大会に参加したい方まで幅広いニーズに対応します！

実施予定日 各日 14:00-14:30 / 16:00-16:30 / 16:30-17:00

7月30日(月)・8月6日(月)・20日(月)・9月3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)

【対象】 小学生以上 **【参加費】** 3,200円/1回(30分)

【持ち物】 水着、スイムキャップ、ゴーグル、タオル、ふた付きの飲み物(水、お茶、スポーツドリンク)

申込方法 プール受付に直接お越しいただくか、お電話にてお申し込みください。

ワンコインスポーツ教室について

時間を決めて通うのが難しい方には「ワンコイン教室」がオススメです！心と身体を元気にするメニューをたくさん用意してお待ちしています。

【参加費】 500円/1回 **【例】** バランスボール・ダイエットサーキット・エンジョイアクア・クロール呼吸練習 等

◆定期教室に参加する前に体験したい方は体験もあります。
お電話にてご予約をいただくか、地下1階運動施設事務室までお問い合わせください。
【参加費】 1,200円/1回

◆第3期(2018年10～12月)スポーツ教室のお知らせ **申込期間** 8月下旬予定
*詳細は決まり次第HPにてご案内します。

三鷹市生涯学習センターフェスティバル 参加グループ募集

多くの方に生涯学習の楽しさを体験してもらうとともに、自主グループの日頃の学習活動を紹介・発表していただくため、「三鷹市生涯学習センターフェスティバル」を開催します。

皆さんのグループの活動紹介や活動内容を生かして、来場した方たちが楽しめる内容を企画してみませんか。皆さんのご参加をお待ちしています。

開催日 12月1日(土)・2日(日)

●打ち合わせ会の日程 *参加グループは打ち合わせ会への出席が必要です。

第1回 9/13(木)、**第2回** 9/27(木)、**第3回** 10/11(木)、

第4回 11/8(木)、**第5回** [反省会] 12/13(木)

各回 13:30-15:30 【保育定員】5人 *満1歳以上の未就学児(ほしのこの登録が必要)

申込締切 8月24日(金)

申込方法 所定の申込書*を生涯学習センターへご提出いただくか、お電話でお申し込みください。

*申込書は、生涯学習センター窓口で配布(HPからダウンロードもできます)

【窓口の受付時間】9:00-21:00(最終日は17:00まで)



●部門について

【展示・販売部門】手芸、陶芸、絵画、俳句、漢詩、絵手紙、洋裁、パソコンなどの活動グループによる、作品の展示・販売、ワークショップ、活動紹介など

【演技部門】ダンス、民謡、合唱、演奏、演劇、マジックなどの活動グループによる、舞台での発表

【喫茶部門】料理実習室を使用して、ケーキやお菓子、飲み物などを販売

夏休み限定!

自習用に学習室を開放します!

暑くて長い夏休み、家ではなかなか宿題や勉強が進まないという方は、生涯学習センターの学習室を利用してみませんか。ひとりで集中したい方も、みんなで集まってしっかり勉強したい方も、みんな集まれ!

開放期間 7月21日(土)～8月31日(金) 9:00-17:00 *7/23(月)、8/27(月)は休館

【対象】 小学生、中学生、高校生、その他(予備校生や大学生など)

【利用場所】 生涯学習センター

交流サロン(小学生)、学習室1(中学生以上)

*都合により会場は変更になる場合があります。

【利用方法】

生涯学習センター受付窓口にて

お越しいただき、利用者名簿に氏名、連絡先をご記入の上、ご利用ください。

●三鷹市生涯学習センター

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

●SUBARU総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113

開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

【平成31年度 市民大学事業】市民がつくる市民の講座 「市民大学総合コース」企画委員募集

『三鷹市民大学総合コース』はゼミナール形式による1年間の継続学習で、地域や生活に根ざしたテーマを学ぶ講座です。平成31年度の開講に向けて、「教育」「子育て」「政治経済」「地域と暮らし」「哲学」の5つのテーマ(分野)を柱に、講師の選定やカリキュラムの組み立てなどの企画をすすめていただける企画委員を募集します。

市民がつくる市民のための講座を、ともに創り上げましょう。

***企画委員会にご参加いただいた方は、
優先して講座を受講いただけます。**



9月20日・10月4日・18日・11月1日・15日・12月6日、
2019年1月17日・31日・2月7日・21日・3月7日

【全11回】いずれも木曜日 10:05-12:00

【定員】各テーマ5人(計25人) *全回出席可能な方を優先します。*定員を超えた場合は抽選

【保育】全テーマ合わせて5人まで *満1歳以上の未就学児(ほしのこの登録が必要)

申込締切 8月24日(金)

申込方法 生涯学習センター窓口または電話、講座申込システム

*企画希望のテーマ(第1・2希望)を伝えてお申し込みください。

【窓口の受付時間】9:00-21:00



キッズエンジニア講座

(株式会社SUBARU協力)

自分で自動車の模型を作り、その仕組みや二輪駆動(2WD)車と四輪駆動(4WD)車の走り方の違いなどについて学ぶ講座です。

模型自動車を作った後は、会場に設置したコースで、走らせてみましょう! (作成した模型はお持ち帰りできます。)

8月22日(水)

①午前の回 10:30-12:00/ ②午後の回 13:30-15:00

会場 生涯学習センター ホール (元気創造プラザ4階)

【定員】各回16人 *定員を超えた場合は抽選

【対象】三鷹市内在住・在学の小学4年生～6年生

【受講料】1,000円 (材料費含む)

申込締切 8月3日(金)

申込方法 生涯学習センター窓口または電話、講座申込システム

【窓口の受付時間】9:00-21:00 (最終日は17:00まで)

支払期間 8月6日(月)～17日(金)に生涯学習センター窓口にて、現金でお支払いください。

シリーズ 文豪の手紙を読む

夏目漱石の手紙を読む ～人と人をつなぐ言葉の世界～

このシリーズでは、明治・大正期の文豪が書いた手紙に焦点を当て、作品とはまた違った彼らの魅力に迫ります。初年度は「吾輩は猫である」などを著した夏目漱石を取り上げます。

漱石が書いた手紙は、現在まで2,500通以上も残されています。手紙を書くのももらうのも好きだと門下生宛ての手紙に書き記すほど手紙魔だった漱石の代表的な手紙の「言葉」を通して、人生や文学についてのヒントをくみ取り、漱石への理解を深めませんか。

開催日程 【全3回】各回 13:30-15:30

会場 生涯学習センター ホール (元気創造プラザ4階)

第1回 9月19日(水) 若き日の正岡子規との交友から

第2回 9月26日(水) 文学者としての使命を考える

第3回 10月3日(水) 晩年の心境をたどる

講師

中島国彦

早稲田大学名誉教授

【定員】30人 *定員を超えた場合は抽選、三鷹市民優先

【受講料】3,000円

【対象】16歳以上の方

申込期間 8月1日(水)～28日(火) *最終日必着

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき



往復はがき申込

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載

受講料
無料

夏休み子ども狂言チャレンジ

～たくさん笑って楽しい狂言2日間～

狂言は650年前に生まれた面白い台詞劇です。そんな大昔のお芝居を観て2018年の今も、たくさんの人たちが笑っています。一体狂言とは何なのでしょう?

みんなで一緒に、狂言の謎を解き明かしましょう!

蚊やキノコになったり、昔の歌や舞に挑戦したり… 盛りだくさんの2日間! 夏休みの自由研究にもオススメです。

講師には和泉流野村万蔵家の河野佑紀さんをお招きします。皆様のご参加をお待ちしています。

申込締切 8月6日(月)

申込方法 生涯学習センター窓口または電話、講座申込システム

【窓口の受付時間】9:00-21:00 (最終日は17:00まで)



© 赤坂久美

8月20日(月)・21日(火)

【全2回】各日 10:00-11:30

会場 生涯学習センター ホール

(元気創造プラザ4階)

【定員】20人 *申込多数の場合は抽選

【対象】市内在住・在学の
小学4年生～中学生

【持ち物】白足袋(白い靴下でも可)

*動きやすい服装でお越しください。

申込・問合せ

●三鷹市生涯学習センター

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

三鷹市芸術文化センター 風のホール

 **トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア**
第77回定期演奏会
7月28日(土) 15:00開演  チケット発売中

 **ジャン＝ギアン・ケラス & フレンズ**
トラキア・プロジェクト
～クラシックとギリシャ・ベルシャ伝統音楽の架け橋～
9月23日(日) 14:00開演  チケット発売中  託児あり

 **みたかジュニア・オーケストラ**
第4回 オータム・コンサート  4歳～入場可
10月14日(日) 14:00開演  チケット発売中  託児あり
▶ P7  チケット発売日 会員 7月25日(水) / 一般 7月26日(木)

 **キャロリン・サンブソン**
& **フライブルク・バロック・オーケストラ**
J.S.バッハ ソプラノ独唱のためのカンタータ
10月21日(日) 14:00開演  チケット発売中  託児あり
▶ P5

 **ジョルディ・サヴァール & エスペリオンXXI**
11月24日(土) 15:00開演  チケット発売中  託児あり

 **須川展也 サクソフォン・リサイタル**
12月9日(日) 14:00開演  チケット発売中  託児あり

 **ワーヘリ**
2019年 2月23日(土) 15:00開演  託児あり
 チケット発売日 会員 8月2日(木) / 一般 8月9日(木)
▶ P8

三鷹市芸術文化センター 星のホール

 **CINEMA SPECIAL 世界の名優**
星の部 11:00 / 夜の部 16:00上映開始
▶ P15

7月21日(土) **キャサリン・ヘプバーン**
『偽装の女』『若草物語』  チケット発売中

9月22日(土) **ローレンス・オリヴィエ**
『嵐が丘』『美女ありき』
 チケット発売日 会員 7月19日(木) / 一般 7月20日(金)

 10月13日(土) **クレタ・ガルボ**
『アンナ・クリスティ』『グランド・ホテル』
 チケット発売日 会員 9月20日(木) / 一般 9月21日(金)

 **柳家喬太郎 みたか勉強会 [完売]**  託児あり
8月18日(土) 星の部 14:00 / 夜の部 18:00開演

 **MITAKA "Next" Selection 19th**
 (劇) **ヤリナゲ『みのほど』**  託児あり 8/25のみ
8月24日(金)～9月2日(日) 全12公演
 チケット発売日 会員 7月26日(木) / 一般 7月27日(金)
▶ P12

 **MITAKA "Next" Selection 19th**

 **はふりか『きっぱ』**  託児あり 9/8のみ
9月7日(金)～17日(月・祝) 全12公演
 チケット発売日 会員 7月26日(木) / 一般 7月27日(金)
▶ P13

 **かわいいコンビニ店員飯田さん『手の平』**
10月19日(金)～28日(日) 全12公演
 チケット発売日 会員 8月23日(木) / 一般 8月24日(金)
 託児あり 10/20のみ
▶ P14

 **桃月庵白酒 独演会**  チケット発売中  託児あり
9月23日(日) 14:00開演

 **立川志らく 独演会**  チケット発売中  託児あり
9月29日(土) 星の部 14:00 / 夜の部 18:00開演

 **柳家権太楼 独演会**  チケット発売中  託児あり
9月30日(日) 14:00開演

 **三遊亭兼好 独演会**  託児あり
10月6日(土) 14:00開演
 チケット発売日 会員 7月28日(土) / 一般 7月31日(火)
▶ P17

 **柳亭市馬 独演会**  託児あり
10月14日(日) 14:00開演
 チケット発売日 会員 7月28日(土) / 一般 7月31日(火)
▶ P17

三鷹市芸術文化センター

 三鷹市芸術文化センター全部見てくださいツアー
8月1日(水) 【午前の部】10:00～12:30  申込受付中
【午後の部】14:00～16:30

 ワークショップ **音楽のとびら**

 ● **大人グループ** 生き生きとしたリズムの世界
8月22日(水)・10月24日(水) 各日9:30～10:30
▶ P9 ● **親子グループ** わらべうたや世界の民謡をうたおう
8月22日(水)・10月24日(水) 各日10:45～11:45
● **子どもグループ** ポップスを歌おう
8月23日(木) 13:30～16:00
 申込締切 8月実施回 7/25(水) / 10月実施回 9/26(水)

三鷹市公会堂 光のホール

 三鷹市公会堂 探検ツアー  申込開始日 7月20日(金)
8月23日(木) 【午前の部】10:00～11:30
 5歳～入場可 【午後の部】14:00～15:30

 ファミリーコンサート in 光のホール
赤ちゃんからのクラシック
9月2日(日) 14:00開演  チケット発売中  0歳～入場可

 **カニサレス・フラメンコ・クインテット**
9月24日(月・休) 15:00開演  チケット発売中  託児あり
▶ P3

みたか井心亭

 **寄席井心亭 立川志らく [完売]**
11月7日(水) 19:00開演

 **寄席井心亭 柳家花緑 [完売]**
11月21日(水) 19:00開演

 **寄席井心亭 林家たい平 [完売]**
12月12日(水) 19:00開演

 **寄席井心亭 柳家喬太郎 [完売]**
12月19日(水) 19:00開演

三鷹市美術ギャラリー

 **三鷹市美術ギャラリー開館25周年**
▶ P1 **横山操展 ～アトリエより～**
8月4日(土)～10月14日(日) 10:00～20:00
*入館は19:30まで

三鷹市山本有三記念館

 企画展「山本有三、作家の遍歴」
9月2日(日)まで開催中 9:30～17:00
▶ P19

 **アフタヌーン・ミニコンサート**
▶ P19 8月25日(土) 15:00開演

 **おはなし会**
▶ P19 9月8日(土) 14:00開演

 **スケッチコンテスト作品募集**
▶ P18  募集期間 10月2日(火)～12月9日(日)

太宰治文学サロン

 太宰治文学サロン企画展示
「太宰治の愛のことは」
9月17日(月・祝)まで開催中 10:00～17:30
▶ P20

 **太宰治作品朗読会 第100回**
 出演 原きよ、中村雅子
8月17日(金) 18:00開演
▶ P20  申込締切 8月7日(火)

SUBARU総合スポーツセンター

 **パーソナルスイムレッスン**
▶ P21 7月30日(月)ほか6日間
各日14:00～16:00・16:30～(各回30分)

 **ゆるスポーツ体験教室**
 9月15日(土) 10:00～12:00
▶ P21

三鷹市生涯学習センター

 **夏休み子ども狂言チャレンジ**
 8月20日(月)・21日(火) 10:00～11:30
▶ P24  申込締切 8月6日(月)

 **キッズエンジニア講座**
 8月22日(水) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00
▶ P23  申込締切 8月3日(金)

 **夏目漱石の手紙を読む**
▶ P24 9月19日(水)・26日(水)・10月3日(水) 13:30～15:30
 申込期間 8月1日(水)～28日(火)

 **生涯学習センターフェスティバル 参加グループ募集**
 募集締切 8月24日(金)
▶ P22

 **市民大学総合コース 企画委員募集**
▶ P23  募集締切 8月24日(金)

後援事業

全国からアマチュアギタリストがつどい、自慢の腕を競い合います。

第19回 **全日本アマチュアギターコンクール**
8月18日(土) 13:00開演

 会場 三鷹市芸術文化センター風のホール
 全席自由 前売1,800円 / 当日2,000円

 出演 録音審査に合格した
約50人のアマチュアギタリスト

 曲目 予選課題曲「リョベート：アメリカの遺言」
本選自由曲(5～8分)

 主催・問合せ 全日本ギター協会 Eメールishidagi@tba.t-com.ne.jp

 チケット  プレイガイド チケットぴあ 電話0570-02-9999
三鷹市芸術文化センター(前売 / 窓口販売のみ取り扱い)

ショパンとブラームスの名曲に、
語りのコラボレーションをお楽しみください。

ピアノ曲と語らいの協奏

9月24日(月・休) 14:00開演

 会場 三鷹市芸術文化センター風のホール
 全席自由 3,000円  出演 諸隈まり & 市橋邦彦

 曲目 ショパン：24の前奏曲(語り：くまとやまねこ)
ブラームス：ソナタ第3番(語り：走れメロス)

 主催・問合せ 私はピアニストの会 電話090-1535-3943(諸隈)
三鷹市芸術文化センター(前売 / 窓口販売のみ取り扱い)

*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。
*U-23、U-25利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、
公演当日に身分証明書をご持参ください。
*学生券をお求めの方は、公演当日に学生証をご持参ください。
*公演内容等に変更になる場合もございます。
*公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。
*営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。
*情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もございますので、ご了承ください。
*風のホール2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。
*次号のMARCL+143は2018年9月11日発行予定です。